

## 重み付けを決める際の基準の策定

### 1 「客観指標」を重視する場合

- (1) 対象者が限定される分野 . . . ①  
(高齢者, 障害のあるひとなどの福祉関連施策, 教育関連施策  
など)
- (2) 施策の効果がすぐに市民実感に反映されにくい分野 . . . ②  
(都市基盤整備, 災害, 行政評価などの内部管理的な施策 など)
- (3) 国の政策や, 経済情勢, 産業構造の変化など外的要因の影響  
を受けやすい分野 . . . ③  
(雇用関連施策 など)

### 2 「市民の実感」を重視する場合

- (1) 市民全般を対象として, 直接的に施策効果が実感されやすい分野  
. . . ④
- (2) 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される分野  
. . . ⑤  
(人権, 安全, 交通, 健康, 市民との情報共有 など)

◆重み付け一覧 ①：対象者が限定②：市民実感に反映されにくい分野③：国等の政策や経済情勢に左右される  
④：市民全般を対象に、直接的に施策効果が実感されやすい⑤：市民実感の向上により初めて施策目的が達成される

政策	施策		客観指標 評価 (20年度)	市民生活実感 評価 (20年度)	施策の 総合 評価 (20年度)	重み付け	理由
	番号	施策名					
1 ひとりひとりが個人として厚く尊重される (人権文化)	1111	日々のくらしのなかに人権を大切に、尊重し合う習慣が根付いた「人権文化」の構築	b	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1112	男女がともに自立、参画、創造する男女共同参画社会の実現	b	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1113	子どもの人権の尊重	c	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1114	高齢者の人権の尊重	b	d	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1115	障害のあるひとの人権の尊重	b	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1116	特別施策としての同和対策事業の終結と今後の取組	c	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1117	多文化共生社会の実現	a	c	B	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1118	現代社会における多様な人権問題への対応	c	d	D	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
2 すべてのひとがいそいそと活動する (住環境・こと)	1121	だれもがずっとくらし続けたいくなるすまい・まちづくり	c	b	B	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1122	高齢者や障害のあるひとが積極的に社会参加できる機会の提供	a	d	B	客観	③ 市民の要求水準の高まりに左右される
	1123	高齢者や障害のあるひとの能力向上や働く場の確保	c	d	C	客観	③ 国等の政策や経済情勢に左右される
	1124	だれもがいそいそと働けるまちづくり	b	d	C	客観	③ 国等の政策や経済情勢に左右される
3 子どもたちが心豊かで社会性を身につけ みずからの生き方を学ぶ (学校教育)	1131	学校と家庭・地域の連携	a	b	A	客観	① 対象者が限定
	1132	子どもたちの社会性を高める教育の推進	a	c	B	客観	① 対象者が限定
	1133	障害のある子どもの教育の推進	a	c	B	客観	① 対象者が限定
	1134	教職員の能力・意識の向上	a	c	B	客観	① 対象者が限定
	1135	ゆとりと潤いのある学習環境づくり	a	b	A	客観	① 対象者が限定
4 すべてのひとが相互に 支え合い安心してくらし (福祉)	1211	住み慣れた地域のなかで支え合い安心してくらしを みにつくり	a	d	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1212	高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実	b	c	B	客観	① 対象者が限定
	1213	障害のあるひととその家族を支えるサービスの充実	c	c	C	客観	① 対象者が限定
5 子どもを安心して 産み育てる (子育て)	1221	母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実	a	c	B	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1222	安心して子育てができる保育サービス等の提供	b	d	C	客観	① 対象者が限定
	1223	障害のある子どもや養護に欠ける子どもの子育て支援	a	c	B	客観	① 対象者が限定
	1224	子育ての支援を求める家庭への応援体制の構築	a	c	B	客観	① 対象者が限定
	1225	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみ づくり	b	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
6 心身ともに健やかに くらす (健康)	1231	市民ひとりひとりの健康の増進	b	b	B	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1232	市民の健康をしっかりと守る取組の推進	b	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1233	保健医療サービスを支える体制の整備	c	b	C	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1234	精神保健・医療・福祉サービスを支える体制の整備	b	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1235	生活衛生の推進	c	c	C	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1236	保健医療施策の計画的な推進	b	b	B	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1237	スポーツ活動の機会や施設に恵まれたまちづくり	b	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
7 環境への負担の少ない 持続可能なまちをつくる (環境)	1311	「京（みやこ）のアジェンダ21フォーラム」を核とし た環境問題への取組	c	b	C	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1312	環境と共生するくらしの実現	a	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1313	廃棄物を出さない循環型社会の構築	b	a	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
8 災害に強く日々の くらしの場を安全にする (消防・防災)	1321	京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり	a	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1322	災害から身を守る知恵や力をつける災害に強いひと づくり	a	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
	1323	市民のくらしと豊かな文化・歴史の蓄積を守る災害に 強い組織づくり	a	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野
9 日常生活における身近な 安全や安心を確保する (生活安全)	1331	犯罪や事故のない安全なまちづくり	b	c	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1332	消費者が自立し安心してくらしを みにつくり	c	c	C	実感	④ 市民全般を対象に、直接的に施策効果が実感されやすい
10 歩いて楽しいまち をつくる (歩いてたのしいまちづくり)	1341	歩く魅力のあるまちづくり	c	a	B	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1342	歩くまちの歩行空間の形成と自転車利用の促進	b	d	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1343	歩くまちを支える公共交通の充実	b	a	A	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1344	歩くまちにふさわしい道路網の整備	a	d	C	実感	⑤ 市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	1345	歩くまちをつくる新しい交通政策の推進	a	c	B	客観	② 市民実感に反映されにくい分野

政策	施策		客 指 評 (20年 度)	観 標 価 (20年 度)	市民 生 活 実 感 評 価 (20年 度)	施策 の 合 価 評 価 (20年 度)	重み付け	理由
	番号	施策名						
11 美しいまちをつくる (美しいまちづくり)	2111	市民、事業者と一体となったまちの美化の推進	c	b	C	客観	③	市民の美化に対する意識の高低に左右されやすい
	2112	個性的で美しい景観の形成	c	c	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2113	水と緑を生かしたまちづくり	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2114	木の文化が息づくまちづくり	c	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
12 成熟した文化が実現する (文化)	2121	文化の創造・発信に向けた総合的な取組の推進	b	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2122	市民文化の振興	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2123	多彩な芸術文化交流の推進	b	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2124	芸術文化の新たな担い手の育成	c	b	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2125	豊かな文化資源を生かした芸術文化の振興	b	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2126	文化財保護の推進	a	a	A	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2127	文化と観光・産業の連携	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
13 国内外との多彩な交流を行う (国際交流)	2131	多彩な国際交流の推進	a	b	A	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2132	京都の特性を生かした国際協力の推進	a	b	A	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2133	都市の活力を生む多様な交流の推進	c	c	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
14 生涯にわたってみずからを磨き高める (生涯学習)	2141	多彩な学習機会の確保・提供	a	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2142	時代に応じた学習関連施設の充実	a	b	A	客観	④	市民全般を対象として、直接的に施策効果が実感されやすい
	2143	新たな学習支援のしくみづくり	a	a	A	実感	⑤	学習機会を提供される側である市民の実感を重視するため(施策2141と同じ設問で評価)
	2144	世代を越えてともに学ぶ地域づくり	b	c	B	客観	④	市民全般を対象として、直接的に施策効果が実感されやすい
15 産業関連都市として独自の産業システムをもつ (産業)	2211	京都独自の新たな産業関連都市の構築	c	c	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2212	活力ある産業活動への支援	d	b	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2213	地域に密着した商業の振興	c	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2214	市民に身近で環境にやさしい都市農林業の育成	b	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
16 魅力ある観光を創造する (観光)	2221	21世紀の京都を牽引する観光の創造	a	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2222	観光情報の受発信と観光客誘致の強化	a	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2223	海外からの観光客誘致の強化	a	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2224	コンベンション誘致の強化	a	a	A	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2225	観光客を温かくもてなすしくみづくり	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2226	京都をあげての観光振興の推進	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
17 大学の集積・交流が新たな活力を生み出す (大学)	2231	個性豊かな大学の集積を生かした交流の場づくり	d	b	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2232	産学公の連携の推進	a	b	A	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2233	地域に開かれた大学づくりの促進	c	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2234	大学施設整備への支援	c	b	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2235	大学・学術研究機関の振興	b	b	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
18 若者が集い能力を発揮する (青少年)	2241	産業や文化など若者の活躍の場づくり	a	c	B	客観	①	対象者が限定
	2242	若者の活動拠点の整備と社会参加・自主的活動の支援	a	c	B	客観	①	対象者が限定
19 個性と魅力あるまちづくり (個性と魅力あるまちづくり)	2311	保全・再生・創造を基調とするまちづくり	b	b	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2312	多彩で個性的な機能をもつ地域のまちづくり	a	c	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2313	まちづくりを支えるしくみづくり	a	c	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
20 多様な都市活動を支える交通基盤づくり (交通基盤)	2321	都市内の交通網の整備	a	d	C	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2322	都市圏内の交流を支える交通網の充実	b	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	2323	広域交通網の充実	b	c	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2324	新しい交通政策の確立	a	c	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野

政策	施策		客観指標 評価 (20年度)	市民生活実感 評価 (20年度)	施策の総合 評価 (20年度)	重み付け	理由	
	番号	施策名						
21 高度情報通信社会に対応できる基盤づくり (高度情報化)	2331	高度情報通信社会に対応するための基盤整備	b	c	B	客観	①	対象者が限定
	2332	デジタルアーカイブの推進	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される (客観指標数が2つのみ)
	2333	情報基盤を活用した企業活動の支援	c	b	C	客観	①	対象者が限定
	2334	観光における高度情報化の推進	a	a	A	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	2335	高齢者や障害のあるひとへの高度情報化による支援	d	c	D	客観	①	対象者が限定
	2336	情報教育の充実	a	c	B	客観	①	対象者が限定
	2337	行政の高度情報化の推進	b	c	C	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
22 情報を市民と共有する (情報公開)	3110	市民の目線での市政情報の提供や公開	a	b	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	3120	市民との対話による双方向性の確保	c	d	D	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	3130	市民とともに政策を企画・実施・評価していくための情報の共有	a	c	B	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
23 市民の知恵や創造性を生かした政策を形成する (市民参加)	3210	市民が政策形成に参画できるしくみづくり	b	e	D	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	3220	個性ある政策を形成するための条件整備	c	c	C	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
24 市民とともに政策を実施する (市政改革)	3310	市民との協働による政策の推進	c	d	D	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	3320	新たな発想・手法を取り入れた行政運営の推進	a	c	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
25 市民とともに政策を評価して市政運営に生かす (行政評価)	3410	市民とともに行う評価のしくみづくり	b	d	C	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	3420	公共事業の再評価	a	d	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
26 個性を生かした魅力ある地域づくりを進める (区役所を拠点とする地域づくり)	3510	魅力ある地域づくりの拠点としての区役所機能の強化	b	d	C	実感	⑤	市民実感の向上により初めて施策目的が達成される
	3520	区役所の総合庁舎化	a	c	B	客観	②	市民実感に反映されにくい分野
	3530	新市庁舎の整備	d	c	D	客観	②	市民実感に反映されにくい分野